

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成20年7月17日(2008.7.17)

【公開番号】特開2001-17622(P2001-17622A)

【公開日】平成13年1月23日(2001.1.23)

【出願番号】特願平11-196805

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	7/02	3 0 4 Z
A 6 3 F	7/02	3 2 4 C
A 6 3 F	7/02	3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月29日(2008.5.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 入賞に応じて払出装置から所定個の遊技媒体が賞遊技媒体として払い出される遊技機であって、

遊技の進行を制御する遊技制御手段と、

前記遊技制御手段からの賞遊技媒体払出に関する情報にもとづいて前記払出装置に遊技媒体の払出を行わせる払出制御手段と、

電源電圧を監視する電圧監視手段とを備え、

前記払出制御手段はRAMを含み、

前記RAMは、前記賞遊技媒体払出に関する情報としての払出個数を特定可能な情報にもとづいて払出個数を特定可能に記憶する払出記憶RAM領域と、電源遮断時にも内容を保持可能なバックアップRAM領域とを含み、

前記電圧監視手段は、電圧降下を検知した場合に前記払出制御手段に対して割込信号を出力し、

前記払出制御手段は、前記電圧監視手段からの割込信号に応じて前記払出記憶RAM領域の記憶内容を前記バックアップRAM領域に格納する

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】 払出制御手段のマスク不能割込入力に電圧監視手段からの割込信号が入力される

請求項1記載の遊技機。

【請求項3】 払出記憶RAM領域は、複数種類の払出個数のそれぞれの払出回数を記憶可能に構成されている

請求項1または請求項2記載の遊技機。

【請求項4】 電圧監視手段は、正規の電圧値に対して所定割合の電圧降下を検出したら割込信号を出力する

請求項1から請求項3のうちのいずれかに記載の遊技機。

【請求項5】 電圧監視手段は、払出制御手段が必要とする電圧よりも高い電圧を監視する

請求項4記載の遊技機。

【請求項6】 遊技制御手段からの賞遊技媒体払出に関する情報には、払出制御手段に

対して払出の禁止または許可を指令する情報である払出実行情報が含まれる

請求項 1 から請求項 5 のうちのいずれかに記載の遊技機。

【請求項 7】 遊技制御手段は、払出数が異なる複数の入賞記憶があった場合には払出数が多い賞遊技媒体払出に関する情報を優先して出力する

請求項 1 から請求項 6 のうちのいずれかに記載の遊技機。

【請求項 8】 払出制御手段は、払出数が多い払出個数について優先して払出装置に遊技媒体の払出を行わせる

請求項 7 記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段】

本発明による遊技機は、入賞に応じて払出装置から所定個の遊技媒体が賞遊技媒体として払い出される遊技機であって、遊技の進行を制御する遊技制御手段と、遊技制御手段からの賞遊技媒体払出に関する情報にもとづいて払出装置に遊技媒体の払出を行わせる払出制御手段と、電源電圧を監視する電圧監視手段とを備え、払出制御手段はRAMを含み、RAMは、賞遊技媒体払出に関する情報としての払出個数を特定可能な情報にもとづいて払出個数を特定可能に記憶する払出記憶RAM領域と、電源遮断時にも内容を保持可能なバックアップRAM領域とを含み、電圧監視手段が、電圧降下を検知した場合に払出制御手段に対して割込信号を出力し、払出制御手段が、電圧監視手段からの割込信号に応じて払出記憶RAM領域の記憶内容をバックアップRAM領域に格納することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

遊技制御手段からの賞遊技媒体払出に関する情報には、払出制御手段に対して払出の禁止または許可を指令する情報である払出実行情報が含まれるように構成されていてもよい。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

遊技制御手段は、払出数が異なる複数の入賞記憶があった場合には払出数が多い賞遊技媒体払出に関する情報を優先して出力するように構成されていてもよい。

また、払出制御手段は、払出数が多い払出個数について優先して払出装置に遊技媒体の払出を行わせるように構成されていてもよい。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0185

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0185】

【発明の効果】

以上のように、本発明によれば、遊技機を、電圧監視手段が、電圧降下を検知した場合に払出制御手段に対して割込信号を出力し、払出制御手段が、電圧監視手段からの割込信号に応じて払出記憶RAM領域の記憶内容をバックアップRAM領域に格納するように構成したので、電源遮断時に未払出の賞遊技媒体数を確実にバックアップRAM領域に保存でき、電源復旧時ににおいて確実に賞遊技媒体の払出を継続させて実行することができる効果がある。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0187

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0187】

払出記憶手段が、複数種類の払出個数のそれぞれの払出回数を記憶可能に構成されている場合には、払出制御手段が賞遊技媒体個数に対応した記憶管理を行うことができる。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0190

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0190】

遊技制御手段からの

賞遊技媒体払出に関する情報には、払出制御手段に対して払出の禁止または許可を指令する情報である払出実行情報が含まれている場合には、遊技制御手段が、入賞検出時に払出数情報を送出し賞遊技媒体払出開始時に払出実行情報を送出することによって、賞遊技媒体払出制御の確実性を増すことができる。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0191

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0191】

遊技制御手段が、払出数が異なる複数の入賞記憶があった場合に払出数が多い賞遊技媒体払出に関する情報を優先して出力するように構成されている場合には、遊技者にとって有利な遊技機を構成することができる。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0192

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0192】

払出制御手段が、払出数が多い払出個数について優先して払出装置に遊技媒体の払出を行わせるように構成されている場合には、遊技者の不利益を最小限に止めることができる。